

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要		昭和48年度		各種補助金交付要綱	
事業開始年度	昭和48年度		根拠法令・例規等	各種補助金交付要綱	
総合計画	大項目	03	協働「コミュニティ」		
	中項目	04	地域での支え合いを基本とした協働を推進するまちづくり	担当課(室)	市民協働課
	小項目	12	コミュニティの育成と地域活動の支援	職・氏名	市民協働係長 馬場 敬士
事務事業名	02	コミュニティ推進事業	電話	0869-64-1806	
			このシート作成に要した時間 1.5 時間		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	コミュニティ活動を通じて活力あふれるまちづくりを目指している地域組織	
目的(何のために)	個性豊かで活力ある地域社会を実現するために、地域住民が連携し、地域課題の解決を目指すコミュニティ活動を促進・支援する	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	(財)自治総合センターの補助金の活用などにより、コミュニティ活動及び基盤整備等を支援、市民主体による地域活動事業を推進する	

事業の実績		Do	
細事業名	事業の説明	優先度	
コミュニティ助成事業助成金	(財)自治総合センター補助金の活用などにより、コミュニティ基盤整備を実施 一般コミュニティ助成事業 100万円から250万円まで コミュニティセンター助成事業 補助率 3/5以内 限度額1,500万円	◎	
コミュニティ推進事業	コミュニティ組織が実施する市民ガーデン活動への支援	▲	
有線・無線放送施設設置事業補助金	自治会等の有線放送施設の新設・改修事業に要する経費に対して補助 補助率：事業費の1/2を限度	○	
地縁団体関係事務	地縁団体の認可や証明事務	○	
ふるさとづくり基金活用事業補助金	地域組織、各種団体のふるさとづくり事業に要する経費に対して補助 ・補助率 4/5以内 ※ 但し、備品購入費及び付帯工事費については対象事業費の2/3 以内とし、補助率1/2 以内とする ・限度額 60万円 ※ 補助金の交付は1団体につき3回とする(総額で限度額600千円の範囲内)	◎	

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決算額	事業費	千円	33,475	7,508	20,870
	必要人員	人	0.39人	2.109	0.26人
	事業費	千円	36,868	9,617	22,917
	国庫支出金				
受 益 者 負 担			5	2	
財 源	千円	17,313	3,721	3,727	
市 債					
その他( )		15,124	3,608	16,504	
一 般 財 源		4,431	2,283	2,684	
受 益 者 負 担 比 率	%	-	0.1%	0.0%	
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
コミュニティ助成事業助成金交付件数	説明				
結果指標	結果指標量	2	2	2	
	対前年比	-	100.0%	100.0%	
	活動コスト	15,100	3,600	16,500	
	単位当たりコスト	7,550	1,800	8,250	

事業の成果		(平成25年度事業)				
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
ふるさとづくり基金活用事業補助金交付件数	目標値 (A)	10	10	10	10	
	実績値 (B)	41	13	19	到達目標値	
達成率 (B/A)		410.00%	130.00%	190.00%	10	
成果指標設定の考え方・式や説明						
平成24年度に補助率等改正。 基金残高：18,431,682 円(平成25年度末)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ←「コピー」して「貼り付け」してください>		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い B
	効率性の評価	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い C
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない		有効性評価 ABCDE 高や普や低い や通やいい 高 低い C
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	各助成事業を昨年度から引き続き実施している。 ふるさとづくり基金活用事業補助金については、合併10周年記念事業も対象としている。						

総合評価		Action
コミュニティ組織の充実、各地域の活性化につながるほか、連携強化による安全・安心のまちづくりも期待できる。コミュニティ助成事業助成金(宝くじの助成金)については、今年度、申請件数5件に対し4件が採択された。過去3年と比較しても大幅増である。ふるさとづくり基金活用事業補助金については、合併10周年記念事業を対象としたこともあり、21団体から申請で、7,659千円交付決定した。(25年度 19件 決算額3,727,000円)	総合評価	C

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	各助成事業について引き続き周知に努め、地域課題の解決を目指すコミュニティ活動を促進・支援していく。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、意図する成果とつながる成果指標を設定